

④4 【大隅鹿屋病院】

住 所	〒893-0015 鹿児島県鹿屋市新川町6081-1		病床数：391床
診療科目	内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 リウマチ科 小児科 外科 消化器外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 呼吸器外科 心臓血管外科 泌尿器科 耳鼻咽喉科 放射線科 麻酔科 救急科 歯科口腔外科		
研修責任者名	木村 圭一	連絡先：0994-40-1111（代表）	連絡先担当者名：岩切 孝一郎
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 指導実績はまた0名。		
	<b>研修受け入れ可能診療科</b>	<b>学会認定専門医数</b>	<b>学会認定指導医数</b>
	必修：内科（内科、循環器内科）、外科、救急科 選択研修：心臓血管外科、呼吸器外科	日本内科学会総合内科専門医 4名 日本腎臓内科専門医 2名 日本外科学会専門医 9名 日本呼吸器外科学会専門医 1名 日本消化器外科学会専門医 2名 日本循環器学会専門医 3名 日本救急医学会専門医 2名 日本心臓血管外科学会専門医 3名	日本外科学会指導医 4名 心臓血管外科指導医 2名 日本消化器外科学会指導医 2名 日本呼吸器外科学会指導医 1名
<b>施設の概説・特徴</b>			
<p>大隅鹿屋病院は、本土最南端に位置する大隅半島の中心の鹿屋市にある。大隅半島にはおよそ27万人が住んでいますが、循環器救急を担う病院が存在しませんでした。こうした大隅半島の劣悪な救急体制を補うべく昭和63年に大隅半島で最大の病床（313床）を擁する病院として大隅鹿屋病院が開設されました。現在の大隅鹿屋病院は、24時間対応できる心臓カテーテルチームや大隅半島唯一の心臓外科チームを持つ先進的な病院となっています。</p> <p>また、日本全国でも有数な高齢化の進む地域でもあります。このため短い在院日数で多くの患者を診る都市型の医療とは異なった医療も求められています。</p>			
<b>研修受け入れ可能診療科の説明</b>			
<p>内科は、一般外来を毎週1回と、訪問診療を毎週1回経験します。また総合内科として、臓器別専門性に著しく偏ることなく全人的な内科診療を提供すると同時にチーム医療を円滑に運営できる研修を行います。外科は、幅広い外科疾患に対応し、手術を含めた治療を行い、入院・手術・退院後と患者を診ます。循環器内科は、心臓血管領域のみならず、幅広い知識を習得して地域医療にも貢献できる医師を養成しています。心臓血管外科は、年間100例の開心術と100例の腹部抹消血管系の手術、合計200例の心臓血管系の手術を行っています。</p>			
<b>研修の概説と特徴</b>			
<p>大隅鹿屋病院は大隅半島最大の病院で、いわゆる僻地であるため、医療施設にあまり恵まれていません。私たちが断ったら患者さんの行き場がなくなる！私たちが最後の砦だ！という思いで、患者さんに対応しています。このため当院には救急疾患はもちろん、めずらしい症例も含め多くの疾患が集ります。都会では医療施設が多くあることもあり、このような幅広い症例は経験できないと思います。もちろん都会のように嵐のごとく救急車が来ることもないが、中身でいったら濃い症例を経験できると思っています。</p>			
<b>研修医の当直</b>			
<p>1年次・2年次 月5回～6回 準夜・日直・当直を行う。平日月～木は、23時まで準夜勤務を行い、翌日は9時出勤。土・日・祝祭日は基本お休みだが、日直・当直を行う。救急・ウォークイン外来を担当し、ファーストタッチは研修医が行い、必ず指導医と一緒に診察を行う。</p>			
<b>処 遇</b>			
<p>給 与 基本給与 1年次研修医 2年次研修医 基本給 300,000円 320,000円 付加給与等 1年次研修医 2年次研修医 時間外手当 有 有 休日手当 - - 日直・宿直手当 25,000円/回 30,000円/回 家族手当 配偶者16,000円、子（第2子まで）5,000円 その他の扶養者2,000円 住宅手当 借家：賃貸の1/2（50,000円を限度とする） 持家：徳洲会医師給与規定に準ずる 賞与 徳洲会医師給与規定に準ずる</p>			